

第5回 新潟医療福祉大学 夏期骨学セミナー

主催：新潟医療福祉大学 医療技術学部 理学療法学科教授 奈良貴史

後援：日本人類学会

協力：日本歯科大学 新潟生命歯学部 解剖学第1講座教授 影山幾男

期間：2017年8月25日(金)から29日(火)までの5日間

場所：新潟医療福祉大学 解剖学実習室 (GA棟4階 GA403) 地図は新潟医療福祉大学ホームページ (<http://www.nuhw.ac.jp>) をご覧ください。

目的：医学、歯学、人類学、考古学などでは、人骨に関する知識が極めて重要であり、時には鑑定などの特殊技能も必要になります。また理科、体育、美術などの教育現場においても、人間の体、特に骨を理解することの重要性が認識されています。本研修は、骨学や骨鑑定の技術を学びたい全ての人を対象に、専門知識を持ったスタッフが講義と実習を行い、広く社会教育・生涯教育への貢献を図るものです。

内容：骨格標本を用いた骨学講義と実習 (骨と歯の基本構造、骨の発生、骨の鑑定 (成長、年齢、性差)、法医人類学、考古学における人骨)

対象：薬学、法医学、獣医学、生物学、考古学、体育学、美術、医療系 (看護、リハビリなど) を専攻する学生および卒業生、医学部・歯学部出身者、教員、その他骨学に興味を持つ人

講師：日本全国からの招聘講師と新潟医療福祉大学の教員約10名

人数：60名まで (部分参加も可としますが、全日程参加者を優先します)

費用：参加費 (教材費含む) 全日程 一般10,000円 学生5,000円

注意事項：受講者はスケッチブック、筆記用具を持参してください。プリント、図譜などはこちらで用意します。

宿泊：遠方からの参加者向けに、「NSG 学生総合プラザ STEP」(<http://mydreams.jp/step.html>) の和室4室を確保しています (先着順、現金当日支払い)。料金 (1泊朝食付き) は、和室1名利用の場合7500円、和室2~3名利用の場合は1名5500円、和室4名利用の場合は1名5000円です。素泊まりの場合は上記料金から700円引きとなります。

交通：「NSG 学生総合プラザ STEP」から新潟駅南口経由の無料送迎バスを運行します。

申し込み方法：以下の内容をメールにて junmei-sawada@nuhw.ac.jp に送信してください。

- (1) 氏名
- (2) 連絡先 (住所・電話番号・メールアドレス)
- (3) 所属 (学校／勤務先)
- (4) 参加希望日
- (5) 宿泊希望の有無。宿泊希望者は、チェックインとチェックアウトの日程、および朝食の要・不要をお知らせください。

申し込み締め切り：8月16日(水) (先着順)

問い合わせ先：夏期骨学セミナー事務局 澤田純明 (新潟医療福祉大学)

〒950-3198 新潟県新潟市北区島見町 1398 新潟医療福祉大学

メールアドレス junmei-sawada@nuhw.ac.jp

電話/FAX 025-257-4704

※出張等不在により、電話に出られないときが多くあります。メール連絡が確実です。

スケジュール(予定)

1日目: 8月25日(金)

9:00～12:00 ガイダンス 講義:骨学概論 実習:骨を並べる

13:00～17:00 講義:頭蓋骨1 実習:骨の観察とスケッチ 特論:骨考古学

2日目: 8月26日(土)

9:00～12:00 講義:頭蓋骨2 実習:骨の観察とスケッチ

13:00～17:00 講義:脊柱と胸郭 実習:骨の観察とスケッチ 特論:頭蓋の発生

3日目: 8月27日(日)

9:00～12:00 講義:上肢の骨 実習:骨の観察とスケッチ

13:00～17:00 講義:下肢の骨 実習:骨の観察とスケッチ 特論:法医人類学

4日目: 8月28日(月)

9:00～12:00 講義:歯 実習:骨の観察とスケッチ

13:00～17:00 講義:骨の性差 実習:骨の観察とスケッチ 特論:歯の人類学

5日目: 8月29日(火)

9:00～12:00 特論:骨から探る食生活 実習:骨の観察とスケッチ

13:00～15:30 特論:古DNA 修了式